



POLICE Information

高森警察署協議会委員委嘱について

◆警察署協議会とは

警察署協議会とは、警察署長が警察署の業務運営に住民などの意見を反映させるため、警察署長の詰問に応じ、警察署長に対して意見を述べるための機関で、警察法などにより、各警察署ごとの設置が義務づけられているものです。

要するに、「南郷谷の住民の代表である各委員さんから、高森警察署の業務、運営の在り方についてご意見をいただいて、警察業務に生かす」というものです。

◆警察署協議会委員

高森警察署協議会委員は、高森町から2名、南阿蘇村から3名の計5名の委員さんで構成されています。

高森町から篠田和行さん、山室智子さん、南阿蘇村から藤崎英廣さん(第五駐在)、井手一誠さん(栃木)、松岡るりさん(中松三)に協議委員の委嘱をいたしました。



藤崎委員(会長)



井手委員



松岡委員

◆協議委員会について

平成29年度第1回協議会を6月2日、高森警察署で開催しました。会長に藤崎英廣さんが選出され、その後、警察署長、副署長等幹部の面々と、意見交換を行いました。

今年度は、後2回開催される予定です。



篠田委員



山室委員

*今後とも、協議会委員の方々と意見を交換し、より地域に密着した警察業務の運営を行ってまいります。

〈問い合わせ〉 高森警察署 TEL(62)0110

なつごども

南部分署

熱中症に注意しましょう！

これから本格的な夏の暑さがやってきます。夏の暑さにバテ気味となるそんな季節に注意してほしいのが熱中症です。熱中症は屋内外を問わずに高温多湿などが原因となっており起ります。毎年多くの患者が搬送されていますが、そのうちの約半数は高齢者が占めており、最悪死にも至る危険な症状です。そこで次の4つのポイントで熱中症を防ぎましょう。

熱中症を防ぐポイント

1. のどが渇かなくてもこまめな水分補給。
2. 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう。
3. 無理をせず、適度に休憩を。
4. 口頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを。

熱中症の症状

1. めまい、こむら返り、手足のしびれ。
2. 頭痛、吐き気、虚脱感。
3. 意識障害、けいれんなど。

熱中症になったときの処置

1. 涼しい場所に避難させる。
2. 保冷剤などで身体を冷やす。
3. 水分・塩分を補給する。

(スポーツドリンクがおすすめ)

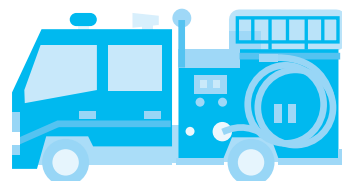
※熱中症の症状が現れたら直ちに救急要請しましょう。

全国消防救助技術大会出場！

5月26日に救助技術大会の県大会が行われました。県大会において、南部分署勤務の宮川将一士長(産山村出身)が「はしご登はん」競技に出場し、全国大会出場を決めました。今年の全国大会は8月23日に宮城県で開催されます。応援よろしくお願ひします。



前列中央 宮川士長



〈お問い合わせ〉 阿蘇広域行政事務組合 消防本部 南部分署 TEL(62)9034 火事・救急 119